

双子や三つ子の育児を支援

母子保健包括支援事業

多胎産婦を対象に着替えやおむつ交換などをサポートする事業です。週に3回かつ1日3時間を上限に利用が可能で、令和3年度の総利用実績は571時間でした。



問 周知と利用の流れは。
答 妊娠届出時や赤ちゃんの訪問などの時に周知をしている。産後利用したいという声があれば要望等を聞きながらアセスメントシートを作成し、それを基に委託先の事業者へ依頼する。申請から実際に利用できるまで1カ月程度かかる。
問 対象と実績は。
答 対象は12世帯で4世帯が利用した。
問 利用者からの声は。
答 来てもらうだけで安心したという答えが多かった。着替えやおむつ交換など2人のうち1人はやってもらえるので本当に助かったという声もあった。

利用時間が余ったり、逆に少なかったりすることもあるという意見もあったので、本年度は上限を週に9時間にすることで改善を図った。

わたしもひと言



私たちは普段は介護の仕事をしているのですが、再度沐浴などの研修を受けた上でサポートに参加させていただきました。産婦さんが大変と思われることは本当に各家庭で様々に変わります。育児を行う大変さを少しでも軽減できればという思いで望みました。

お手伝いをさせていただくことで、私たち自身も多胎の方はこんなに大変なんだということに多く気付かされると同時に、負担の軽減につながる事ができたならば良かったと思います。
多胎産婦サポーター 伊藤 郁子さん

コロナ禍での東京2020オリンピック

スポーツ推進事業

東京オリンピックの聖火リレーのコースにふじみ野市、富士見市、三芳町のコースが選定され、ふじみ野市内を聖火リレーランナーが走りまわった。



問 オリンピック聖火リレーの実施内容は。
答 令和3年7月6日に富士見市の公園から市内の東台小入口交差点まで聖火リレーが実施された。
市民も4名参加し、ゴール地点では、みほの太鼓の演奏も実施できて大いに盛り上がった。
問 予算化していたオリンピックパラリンピックチケット購入の実績は。
答 市から県に申し込みをし、市として211枚を確保していた。広報

では2021年6月に申し込みを開始し、多くの人が申し込んでいたが、残念ながら中止となった。

わたしもひと言



開会式と閉会式で選手団をお迎えするセレモニーキャストとして参加しました。コロナ禍での開催で感染症対策の徹底や本番と同じ時間帯でのリハーサル練習で帰りが深夜になるなど大変なこともありましたが、無観客開催ということになり、セレモニーキャストしか各国の選手団をお迎えする人がいなく、自分達しか選手を迎えることができない分、おもてなしの心をもってお迎えしました。

東京2020オリンピック開会式ボランティア活動をした
大塩 智子さん

空き店舗の新規出店を応援

商工業振興事業

商店街の活性化を図るため、市内の商店街の空き店舗を活用する新規事業出店者へ補助を行っています。



店内に設置されたシミュレーションゴルフ

問 商店街空き店舗対策事業補助金が増となっている状況は。
答 改修費として上限50万円、家賃月5万円の補助を給付する事業である。緊急事態宣言のために開店を遅らせたりするなど非常に厳しい状況であったが、3店舗に対して補助を行った。
問 空き店舗対策事業を利用したいという人は多くいたのか。
答 相談件数は5、6件あり、条件に合ったのは3件だった。

わたしもひと言



新規出店に対して補助金が出ることを知り、レッスンプロを行っていた経験を生かして駅前を開業しました。改装工事や家賃の補助など開業にあたり資金面や商工会を通じて経営サポートなどの相談など、非常に助かりました。

新規の立ち上げの苦労はありますが、やりたいことの実現に向けて勇気をもって一歩踏み出してみました。大変ですがやりがいがあります。ぜひ皆さんもチャレンジしてみてください。

空き店舗対策事業を活用して新規出店をした 沢田 和弘さん

ステラ・イーストから魅力発信

文化振興事業

市の魅力発信拠点ステラ・イーストにて、市内で活躍するアーティスト等による体験教室や文化講座が開催されています。



マーブリング絵画体験教室

問 ステラ・イースト魅力発信事業の内容は。
答 魅力発信事業として大きく2つに分かれる。ホール事業は、申し込みにより子どもが舞台に出演した「夢と魔法の音楽会」、親子で楽しむ「クラシックコンサート」を実施し、それぞれ1000人を超える来場者だった。
もう1つは、アート系ワークショップで、各部屋の特徴に合った陶芸教室や、ドラムの体験教室などが実施され、8回で400人を超え

る参加となり、非常に盛り上がった内容となった。

わたしもひと言



小学校で夏休み前に配布されたチラシを見て、マーブリング絵画体験ワークショップに申し込みました。マーブリング絵画は1枚1枚違った作品になるので、大人でも楽しめました。子どもたちは工作が好きで自分で書くことも作ることも好きです。子どもたちも「またチャレンジしたい！」と言っています。

(写真左から) 石塚 渚さん 石塚 祥子さん 石塚 恵さん